

U.S. Indicators

発表日: 2024年4月15日(月)

米国 堅調な3月小売を受け利下げ後ずれ観測強まる

～主要指標で市場想定を上回る内容～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治 (Tel: 050-5474-7493)

24年3月の小売・飲食サービス売上高は、前月比+0.7%（前月同+0.9%）と高い伸びを維持し、市場予想中央値（ブルームバーグ集計）の同+0.4%（筆者予想同+0.4%）を上回ったうえ、1、2月合計で0.5%上方修正されており、市場想定を大きく上回る強い内容といえよう。市場想定を大幅に上回る小売統計を受け、市場では利下げ時期の後ずれ観測が強まり、市場金利が上昇し、主要通貨に対してドル高が進んだ。ドル円相場は、ファンダメンタルズに沿った形で円安ドル高が進展している。

業態別の前月比での動向では、主要13業態のうち5業態（前月1業態）が縮小したが、8業態（前月11業態）が拡大した。前月からの変化をみると、自動車・同部品、家電、衣料品、スポーツ用品・本・趣味用品が減少に転じたうえ、家具が減少を続けた。また、建設資材、飲食店が鈍化した。一方、食品・飲料、薬局、ガソリンスタンド、一般小売、その他小売、無店舗小売が加速した。

3月小売売上高（前月比+0.72%、前月同+0.94%）の主要13業態の前月比寄与度をみると、押し下げ寄与の業態は、大きい順に自動車・同部品（▲0.13%、前月+0.47%）、衣料品（▲0.06%、同+0.01%）、スポーツ用品・本・趣味用品（▲0.02%、同+0.01%）、家電（▲0.01%、同+0.01%）となった。家具は、寄与度ゼロ（前月▲0.01%）にとどまった。一方、押し上げ寄与の業態は、大きい順に、無店舗小売（+0.47%、前月+0.03%）、ガソリンスタンド（+0.16%、同+0.12%）、百貨店を含む一般小売（+0.12%、同+0.06%）、食品・飲料（+0.06%、同+0.03%）、その他小売り（+0.05%、同+0.02%）、飲食店（+0.05%、同+0.06%）、建設資材（+0.04%、同+0.13%）、薬局（+0.02%、同0.00%）と続いた。

自動車を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+1.1%（前月同+0.6%）と市場予想中央値の同+0.5%（筆者予想同+0.4%）を上回ったうえ、1、2月合計で0.5%上方修正された。

さらに、GDPの算出に使用される自動車・ガソリン・建材・飲食店を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+1.1%（前月同+0.3%）と加速し、市場予想中央値の同+0.4%（筆者予想同+0.3%）を上回った。

小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）は、前月比+1.0%（前月同+0.3%）と加速したうえ、1、2月合計で0.4%上方修正された。ただし、悪天候による1月の落ち込みの影響で、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+2.2%（前月+1.5%）と小幅のプラスにとどまり、1-3月期は前期比年率+2.2%と10-12月期の同+4.2%から鈍化した。

24年1-3月期の実質個人消費は、前期末の高い伸びの反動のほか、悪天候による1月の下振れの影響を受け鈍化したものの、実質給与所得の増加、消費者マインドの安定、資産効果等を背景に、前



期比年率+2.5%（10-12月期同+3.3%）と堅調さを維持したと見込まれる。財需要が鈍化した一方、人出の増加などによるサービス需要の拡大が個人消費を下支えしたと見込まれる。

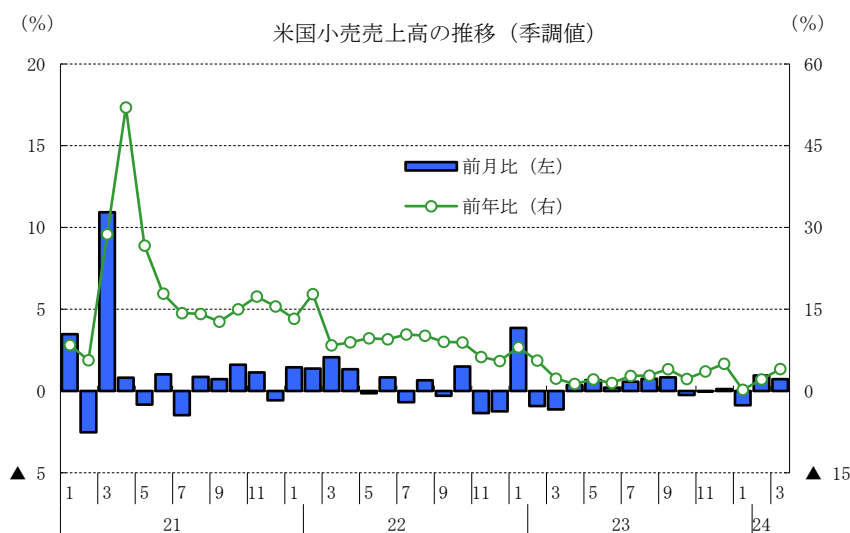
小売・飲食サービス売上高（Retail and Food Services Sales）

			耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)			
		除く車	自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン			
23/07	+0.6	(+2.8)	+0.8	▲0.3	▲0.3	▲1.6	▲1.0	+0.9	+1.2	+0.3
23/08	+0.7	(+2.8)	+0.8	+0.3	+0.3	▲1.5	+1.4	+1.0	+1.0	+6.7
23/09	+0.8	(+4.0)	+0.8	+0.7	+1.1	▲0.3	+0.1	+0.7	▲1.2	+1.0
23/10	▲0.3	(+2.2)	▲0.1	▲0.7	▲1.0	▲2.2	+0.6	▲0.1	▲0.1	▲1.7
23/11	▲0.0	(+3.6)	▲0.1	▲0.2	+0.3	+2.7	▲5.2	▲0.3	+1.2	▲3.7
23/12	+0.1	(+5.0)	+0.1	+0.2	+0.2	▲2.2	+0.2	+0.2	+1.4	▲0.8
24/01	▲0.9	(+0.2)	▲0.6	▲2.2	▲2.1	+0.6	+2.4	▲0.3	▲0.9	▲1.1
24/02	+0.9	(+2.1)	+0.6	+2.2	+2.5	▲0.3	+1.3	+0.5	+0.2	+1.6
24/03	+0.7	(+4.0)	+1.1	▲0.4	▲0.7	▲0.3	▲1.2	+1.3	▲1.6	+2.1

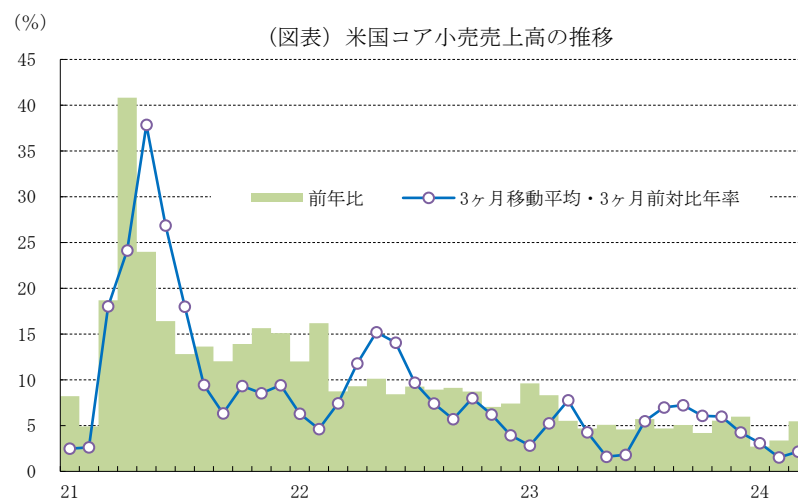
(注) 数字は季調済前月比。但し、()内は前年同月比（未季調）。

*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上合計。

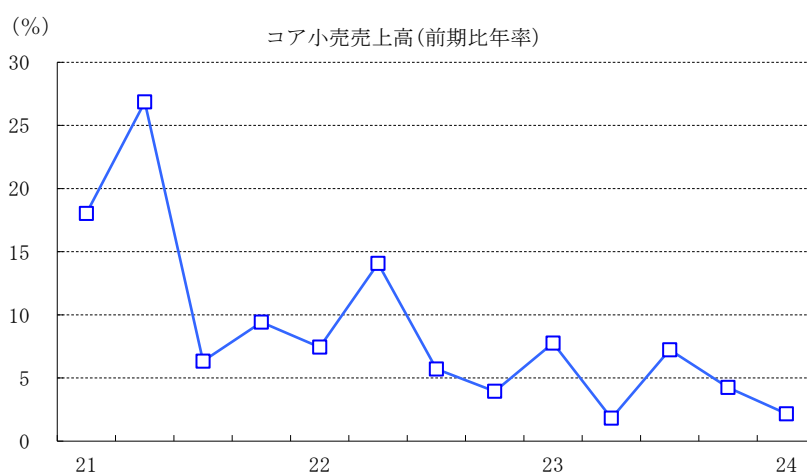
*2:非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。



(出所) 米商務省

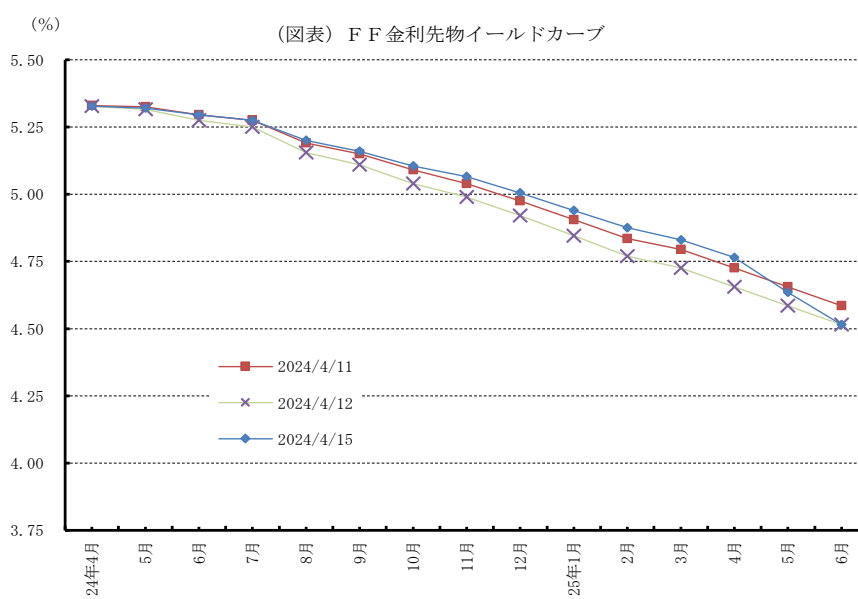


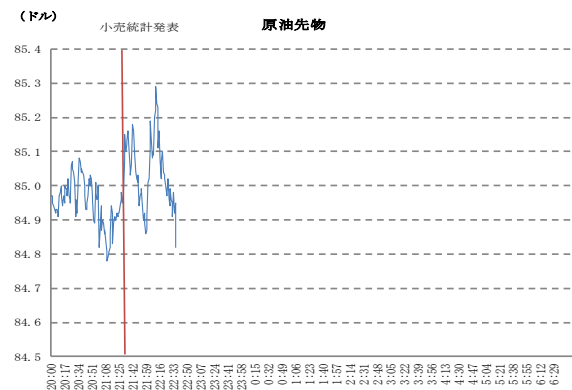
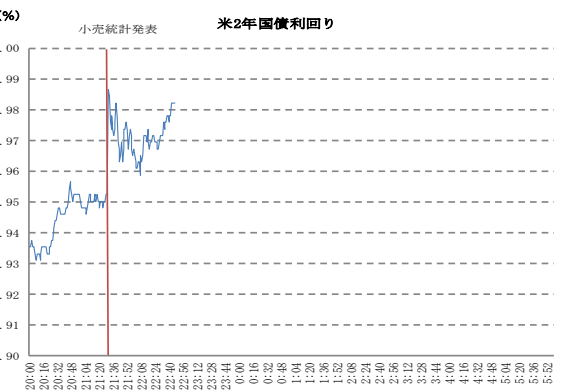
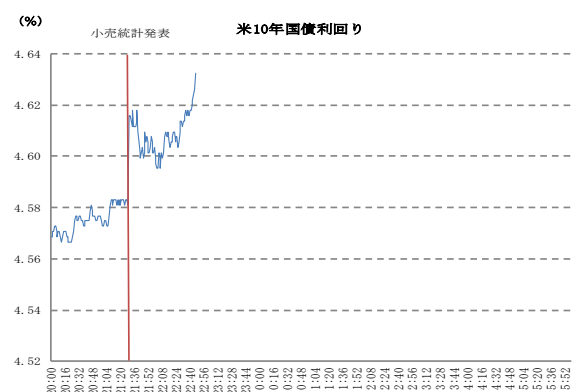
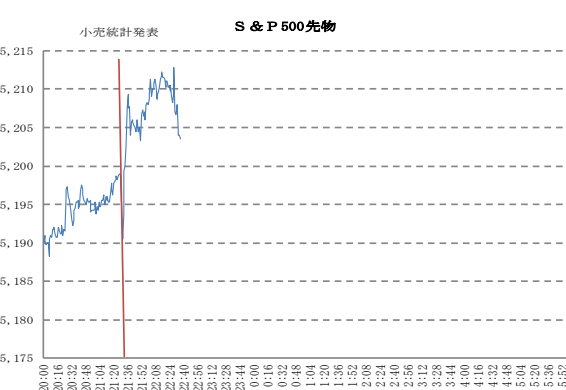
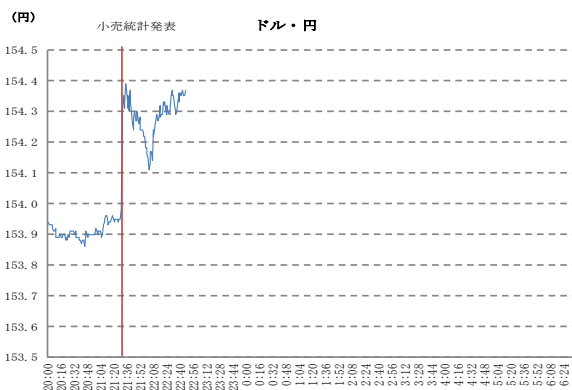
(出所) 米商務省



(出所) 米商務省データより作成。

(注) コア小売=建設資材・ガソリン・自動車を除いた小売売上高 (四半期)





本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

